

学校法人帯広葵学園

認定こども園

帯広の森幼稚園



令和5年度

No.17

令和5年12月14日

園長便り

園長：久永 恵子

もちつき

12月5日



鏡餅を新しい年の神様にお供えて神様と一緒に食べることで、新しい命や力を授かると言われています

日本には稲作信仰というものがあり、稲は「稲魂・穀霊」が宿った神聖な食べ物と考えられてきました。

稲から収穫するお米は、生命力を強める神聖な食べものとして、とても大切に扱われています。お餅はお米よりも生命力がより強いとされ、お祝い事などにお餅つきをするようになったのが由来です。

「もちつき」を幼稚園で行うねらいは、

- 外の寒さに負けず、季節の園行事を楽しむ
- 他児と協力してお餅つきをすることで、協調性を育む
- 皆で取り組むことで一体感を感じてもらう
- 日本の伝統行事を知ってもらい雰囲気を楽しむ など教育的価値があります



ご家庭には滅多にない杵と臼に触れることも、子供達にとっては貴重な経験となりますね。

非常食試食！

幼稚園では、自然災害時に、園児さんの送迎ができなくなったり、電気・ガス・水道などライフラインが遮断された時の緊急対応として、非常用食料や飲料水等を備蓄しています。定期的に入れ替えローリングストックしているので、今回、園児さんにアレルギーにも対応している非常食を試食してもらいました！

とても美味しかったと好評でしたが、実際に災害が起こらないにこしたことはないですね



葵学園ミルクデー

葵学園では、毎年、十勝の酪農家を応援する企画「あおいミルクデー」を行い、葵学園全11施設で十勝の牛乳や乳製品を使ったメニューを給食で提供しています。

帯広の森幼稚園では、管理栄養士の献立で、牛乳・バター・チーズを使用し、鶏肉やジャガイモ・しめじなど野菜をふんだんに入ったグラタンを提供しました。園児達の感想は？ 勿論、「美味しい！」確定です!!



緊急出動です!?

12月1日(金),年長組が「帯広消防署」見学に行きました。

消防署の車庫に入ったまさにその時,緊急出動要請のサイレンとアナウンスが流れました。消防士さん達のスピーディーな行動や緊迫した場面を目の当たりに見て,子供達にも緊張感が伝わりました。

消防車見学では,消防車が全て出てしまいましたが,予備車を間近で見ることができ,防護服を着せてもらいました。

室内見学では,司令室や仮眠室,食堂などを見学させていただきました。

子供達にとってとても貴重な体験見学になりました。



牛乳はどこから?

12月4日(月),年中組が「明治なるほどファクトリー」に行きました。

工場に到着して,牛の身体や種類等のお話を聞きました。係の方から,園児向けにわかりやすくお話をいただき,園児達は興味津々で楽しく学んでいました。

また,チーズを作る大きな機械や,生クリームの箱詰め作業をしているところも見せていただきました。

その後,トリックアート「空中庭園」を見て,最後に,ジュースとグミをお土産にいただき,大満足の見学になりました!



お世話になりました!

4月に異動してきて8ヶ月,子どもたちと毎日笑いあって楽しく過ごしてきました。年度途中で退職することで,保護者の皆様にもご迷惑をかけて申し訳ありません。残りわずかですが,最後まで笑顔で努めていきたいと思います。

短い間でしたが,ありがとうございました。

石田 千枝



よろしくお願ひします!

3学期から,すずらん組の担任を務めさせていただきます。

すずらん組のみんなが,幼稚園大好き!楽しい!明日も行きたい!と思ってもらえるように,楓花先生,絵梨子先生と頑張りますので,よろしくお願ひします。

佐藤 朋世

